

平成23年12月20日

国土交通省関係第4次補正予算概要

1. 環境対応車の導入促進

国費 219億円

バス、トラック、タクシーフィールドにおける環境対応車の導入を促進するため、環境性能に優れた自動車を購入する自動車運送事業者等に対し、購入費用の一部を補助（経済産業省計上分を含めて全体で国費約3,000億円）。

2. 静止地球環境観測衛星（ひまわり）の整備の前倒し

国費 10億円

平成24年度より予定していたひまわり8号・9号の打ち上げに係るロケットの製作等について、東日本大震災の影響によるロケット部品納期の長期化等による全体工期の遅延を回避するため、事業の一部前倒しを実施。

3. 海上保安庁測量船改修事業等の前倒し

国費 33億円

平成24年度より予定していた海上保安庁測量船の大規模改修事業等について、東日本大震災の影響等による資材調達等の長期化等による事業進捗の遅延を回避するため、事業の一部前倒しを実施。

4. 国庫債務負担行為（ゼロ国債）

事業費 1,640億円

公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

問い合わせ先

国土交通省大臣官房会計課

木村企画官（内線21604）

平田企画官（内線21603）

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8197

03-5253-8198